



2026 年 8 月 5 日

各 位

会 社 名 新 日 本 電 工 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 青 木 泰
(コード番号：5563 東証プライム)
問 合 せ 先 執 行 役 員 総 務 部 長 田 中 徹
(TEL 03-6860-6800)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年5月12日に公表した2026年12月期（2026年1月1日～2026年12月31日）の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

(1) 2026 年 12 月期 通期連結業績予想数値（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 80,000	百万円 未定	百万円 7,000	百万円 未定	円 銭 未定
今回修正予想 (B)	81,100	11,000	1,500	500	4.01
増減額 (B-A)	1,100	—	△5,500	—	—
増減率 (%)	1.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 12 月期)	77,277	5,161	2,703	1,418	10.70

(2) 公表の理由

本日発表した第2四半期連結累計期間の業績及び現時点において入手可能な情報を元に業績予想の見直しを行いました。また、前回発表予想時には未公表であった営業利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましても上記のとおり公表いたします。

経常利益は、本日公表の「関係会社株式評価損の計上及び持分法による投資損失計上に関するお知らせ」に記載の通り、当社の持分法適用会社である Pertama Ferroalloys Sdn. Bhd. について持分法による投資損失の計上を行ったこと等を踏まえ、通期業績予想を修正しました。

一方、当社が経営指標として重視している在庫影響等の一過性要因を除いた実力ベース経常利益については、足元での合金鉄製品市況上昇及び円安効果、焼却灰処理量増加及び溶融メタル市況の高位安定等により、前回公表予想を上回る 75 億円（前回公表値 60 億円）を見込んでいます。

なお、通期連結業績予想の前提となる為替レートにつきましては、1 米ドル 157 円を前提としています。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2026年2月12日発表)	—	5円50銭	—	7円50銭	13円00銭
今回修正予想			—	11円50銭	17円00銭
当期実績	—	5円50銭			
前期実績 (2025年12月期)	—	5円00銭	—	7円00銭	12円00銭

(注) 2025年12月期配当金の内訳 普通配当 11円00銭 記念配当 1円00銭 (創業100周年記念配当)

(2) 修正の理由

当社は、以下の3項目を株主還元方針としています。

- 配当の基準を実力ベース純利益(※)とし、配当性向40%程度
- 1株当たり年間配当下限值11円
- 自己株式取得は、配当を補完する位置づけ

※実力ベース純利益：実力ベース経常利益(在庫影響等の一過性要因を除いた経常利益)×0.7(法人税等)

「1. 通期連結業績予想の修正について」に記載のとおり、通期連結業績予想を修正したことを鑑み、年間配当金の予想を1株当たり17円(中間5.5円、期末11.5円)としました。

(注) 上記業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づき算定しており、多分に不確定要素を含んでおりますので、実際の業績は予想数値と大きく異なる場合があります。

以 上